

資料提供	
令和7年10月24日	
担当課 (担当者)	鳥取農業改良普及所 (田中)
電 話	0857-20-3563

『鳥取市の花』である『らっきょうの花』を中ノ郷小学校へ贈呈します！

鳥取市が全国に誇る「鳥取砂丘」で10月下旬から11月初旬にかけて砂丘畑を赤紫のじゅうたんで覆う「らっきょうの花」は、鳥取市の花として2005年に制定されており、市民から愛され続けている。

この美しい風景と鳥取県を代表する特産品であるらっきょうを今後を担う小学生へ広くPRするために、鳥取市福部町の若手らっきょう生産者が、中ノ郷小学校にらっきょうの花（プランター）を贈呈。

1 日 時 10月28日（火）午前10時35分～11時15分

2 場 所 中ノ郷小学校（鳥取市円護寺268 0857-26-3536）

3 参加者

(1)実施主体

未来へつなぐらっきょう将来ビジョン研究会 4人、鳥取市職員 1人、鳥取農業改良普及所職員1人
(らっちゃん(らっきょうの振興・観光PRのために制作されたゆるキャラ))

(2)中ノ郷小学校 4年生33人

※撮影に当たって配慮が必要な児童がいらっしゃいます。当日、担当の先生にご確認ください。

4 内 容

- (1)あいさつ 未来へつなぐらっきょう将来ビジョン研究会 代表 西尾祥幸（にしお よしゆき）氏
- (2)らっきょうの花およびらっきょうについての説明
- (3)児童からの質問
- (4)らっきょうの花（プランター4個）の贈呈
- (5)記念撮影

5 『未来へつなぐらっきょう将来ビジョン研究会』の概要

平成26年、らっきょう生産100年を契機に福部のらっきょう栽培面積の維持と後継者育成を図るため立ち上げられた会。若手らっきょう生産者5名で構成される。今後のらっきょう生産に係る課題の解決策について協議しながら、市場調査や新たな食べ方提案等の活動を行っている。

らっきょうの花は、鳥取市の花になっているが、一般的に市民に知られていない。そこで、子供達に広く認識してもらおうと平成28年度から、らっきょうの花を小学校に贈呈することを企画した。5カ年で市内全44小学校へ贈呈するよう計画し完了した。今後も食育の一環として、鳥取市の誇れる特産物らっきょうを若い農業者自身の言葉でPRするため、小学校へらっきょうの花(プランター)を届け続ける。



←らっきょうの花が咲き誇る様子